

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月12日

計画の名称	横浜港における高潮・津波対策整備計画（防災・安全）（重点）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	横浜市												
計画の目標	横浜港において、津波・高潮からの浸水被害を防ぐため海岸保全施設の整備を行い、就業者をはじめとする人命や財産の安全を確保する。 海岸保全施設の整備により、災害時でも重要な機能を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,589	A	4,589	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R2末)	最終目標値 (R4末)
1	大黒ふ頭地区において津波・洪水等による浸水被害を軽減させる。 [大黒] 津波・高潮等による浸水被害の軽減面積（ha）	0ha	28ha	43ha
2	大黒ふ頭地区において防災機能強化により、人命及び財産を保護する。 [大黒] 浸水を防ぐことにより避難不要となる就業員数（人）	0人	177人	447人
3	金沢地区において津波・洪水等による浸水被害を軽減させる。 [金沢] 津波・高潮等による浸水被害の軽減面積（ha）	0ha	38ha	278ha
4	金沢地区において防災機能強化により、人命及び財産を保護する。 [金沢] 浸水を防ぐことにより避難不要となる就業員数（人）	0人	2215人	22216人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
海岸事業	A09-001	海岸	一般	横浜市	直接	横浜市	高潮	港湾	海岸保全施設整備事業(大黒ふ頭地区)	設計 胸壁1,063m 陸間4基	横浜市						875	48	-	
	A09-002	海岸	一般	横浜市	直接	横浜市	高潮	港湾	海岸保全施設整備事業(金沢地区)	幸浦:上部工・消波工・胸壁 工935m	横浜市						3,714	129	-	
												小計						4,589		
												合計							4,589	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
評価の透明性、客観性、公正さを確保するため、学識経験者を入れた評価を実施。	令和6年3月
	公表の方法 横浜市ホームページへ掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	計画的な海岸保全施設の整備により、横浜港の一大物流拠点として重要な機能を担う大黒ふ頭地区と令和元年の台風15号で甚大な浸水被害を受けた金沢地区において、津波・高潮等による背後地への浸水被害の軽減、人命や財産の保護に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>（学識経験者の意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大黒ふ頭地区の定量的指標について、最終目標値の達成はできなかったが、着実に海岸保全施設の整備は進捗しているため、引き続き、地元事業者等と調整を行いながら事業を進める必要がある。 ・金沢地区は、交付金事業で幸浦地区を、災害復旧事業で福浦地区を復旧するため、分担して事業を実施したが、定量的指標の目標値を両地区を含めた海岸保全区域全域としているため、交付金事業で示される実績値は、幸浦地区において100%目標を達成している。同時期に行われた災害復旧事業を含め、金沢地区の海岸保全区域全域で整備は完了し、背後地への浸水、人命等の財産は守られている。 ・災害発生から短時間でこれだけの事業量を実施し、成果をあげたことは高く評価できる。 <p>（今後の方針等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大黒ふ頭地区は、令和5年度から「整備計画：横浜港における高潮・津波対策整備計画（防災・安全）（重点）（その2）」にて引き続き事業を実施。 ・金沢地区は事業完了。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	[大黒] 津波・高潮等による浸水被害の軽減面積（ha）	
	最終目標値	43ha
	最終実績値	13ha
2	[大黒] 浸水を防ぐことにより避難不要となる就業員数（人）	
	最終目標値	447人
	最終実績値	133人
3	[金沢] 津波・高潮等による浸水被害の軽減面積（ha）	
	最終目標値	278ha
	最終実績値	81ha
4	[金沢] 浸水を防ぐことにより避難不要となる就業員数（人）	
	最終目標値	22216人
	最終実績値	4762人

参考図面

計画の名称	横浜港における高潮・津波対策整備計画（防災・安全）（重点）		
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）	交付対象	横浜市

